

（5年）の一つがあつたが、攻学寮が廃止されたことで我々が初めて専心寮で5年間を過ごしたことなどが思い出されます。さすがに

写真をとつたりしました。熊本五校アカシア会ですかね。(笑)乙・アカシア会のメンバーの皆さんにメッセージをお願い致します。

四校卷

弦楽班の歩み

創立百年史・上巻(62頁より)
無いので分からぬかもしされませんが、要は当時のナンバースクールに進学するのは学生たちの憧れだったんですね。広島にはナンバースクールが無かつたので、熊本に進学したわけです。別に連絡をとつたりしていた訳ではないのですが、先輩・後輩に数人ずつ広島高師附属中学出身者がいました。先輩では蜂須賀さん(29回)、片原さん(31回)等がおられ、一緒に

乙・最後に現役の学生諸君へのメッセージをお願い致します。
井・素晴らしい学校を選ばれて、
そして進んで入学したのだから、
附属の生徒だという誇りをもつて、
欲しいですね。自分に自信を持つ
て勉学に、そして学生生活に取り
組んで欲しいものです。
乙・今日はお忙しいところ、本当
に有難うございました。

今回は、本校管弦楽班の紹介を
したいと思います。現在、中学
一年生から高校三年生まで含めるい
百人を優に超す班員をかかえる管
弦楽班には長い歴史があります。
昭和四十七年、それ迄二十年近く
活動を継続してきた吹奏楽班と、
当時音楽科教官であった野波健雄
氏によつて新しく創設された弦楽

いきなりの全国レベルの舞台
もかかわらず、
全く萎縮する
ことなく堂々
と熱い演奏が
出来たことは、
オーケストラフェスタへ参加
ました。

指導は行くでいくのですか活動の柱はあくまでも生徒達の主体性であり、またそれが誇りなのです。二度の東京遠征、今年度四月の百周年記念式典での演奏など、節目節目でアカシア会の皆様方からの暖かいご支援とご協力を頂いております。我々の活動

乙：はい。バツチリです。それでも楽しかったですよ。九州は工エとこですねえ。新幹線で70分と近いし、大先輩もおられるし、食べ物も美味しいし、綺麗な人が多いし、カープも勝つたし。はい、領収書も渡してもしようがないぢやろう。お前の会社の経理にまわさんにやあ。

昭和五十二年七月三十日、管樂樂班発足五周年の機運の盛り上がりを受けて、広島市青少年センターにて第一回定期演奏会を開催しました。全て生徒達自らの手で企画・運営されたこの定期演奏会の精神は、以後脈々と受け継がれ、平成十六年夏には、第二回を重ねることとなりました。その三十年近い歩みの中で、管

えました。また、他校の演奏からもたくさんさんの刺激を受け、その後の活動に大いに励みになっています。このフェスティバルをきっかけで、音楽の楽しさを多くの人に伝える活動を続けていきたいです。

とスコティッシュ・ユーニバーシティ・オブ・エジンバラの交響堂を訪ね、

校オーケストラ」のメンバーとして、二年生の時より、貴重な経験



ます。